

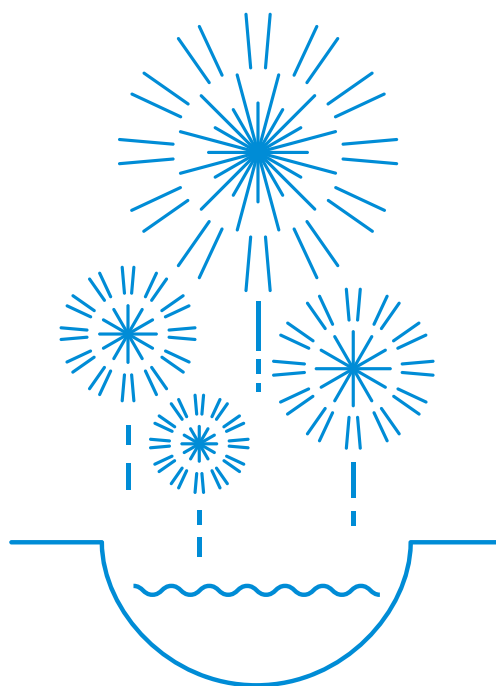
第4章

地域の特性をいかした 活力と魅力あるまち

第1節 地域の特性をいかした農業の振興

第2節 活力ある地域経済の振興

第3節 魅力ある交流・観光の推進





第1節 地域の特性をいかした農業の振興



第1項 農業基盤の整備

基本方針

豊かな農業資源や環境をいかし、防災や環境にも配慮したため池の整備と利活用を進めます。また、既存農業用施設の長寿命化を図るとともに、住民の共同による維持管理を推進します。

施策の方向性

● ため池の整備と利活用の推進

町内の農業用ため池は、農業者や水利団体により適正な維持管理が行われており、農業用水として利用され、防災や生物多様性、住民の憩いの場として多面的な機能を有しています。

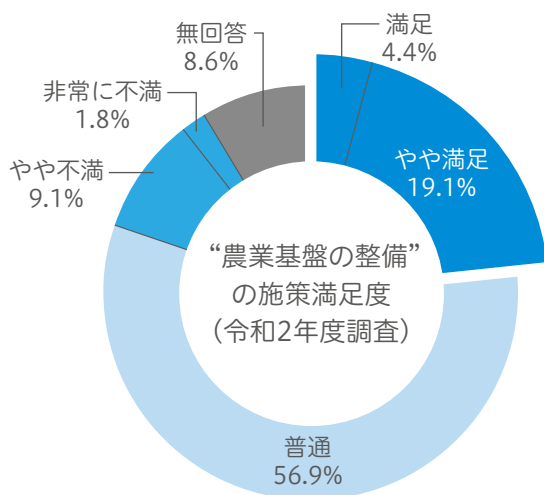
ため池の水利機能や防災機能の向上を図るため、計画的な改修工事を行い、ため池管理者とともに適正な維持管理を推進します。また、県と連携してため池の利活用を推進します。

● 農業用施設の長寿命化

農道や用排水施設などの農業基盤の老朽化が進んでいるため、農業関係者や住民の共同による維持管理を推進し、多面的機能の発揮に努めるとともに、農業用施設の長寿命化を図ります。

また、土地改良事業連絡協議会を中心に水利団体との連携を図り、水利団体の組織強化に努めます。

成果指標(住民満足度の向上をめざします)



ともに進めていく取り組み

自助の取り組み

- 農地やため池などの役割を理解しましょう。
- ため池や水路にごみを捨てないようにしましょう。

共助の取り組み

- 農業用施設などの維持管理にみんなで協力しましょう。
- ため池の利活用イベントにみんなで参加しましょう。

第1節 地域の特性をいかした農業の振興



第2項 農業の継続的な展開

基本方針

農業に取り組む環境を守るため、新たな農業の担い手の確保や生産性を高めるとともに、スマート農業や6次産業化を推進し、持続可能な農業をめざします。また、地産地消を推進するとともに、食と農の安全確保に努めます。

施策の方向性

● 農業の担い手の確保

産業構造の変化や農業者の高齢化などに伴い、兼業農家が減少傾向にあるため、若い農業者の育成や農福連携事業の取り組みなどを進めるとともに、認定農業者の農業経営の合理化や6次産業化を推進し、所得の向上を図ることで、農業の担い手の確保に努めます。

また、集落営農組合については、農地の利用集積を推進し生産性を高めるとともに、機械の大型化やスマート農業の導入を進め、農作業の省力化を図ります。

● 地産地消の推進

持続可能な農業をめざすため、付加価値の高い農産物や果樹の栽培を推進するとともに、農産物直売所や朝市において、地元で生産された農産物などの販売による地産地消を推進します。

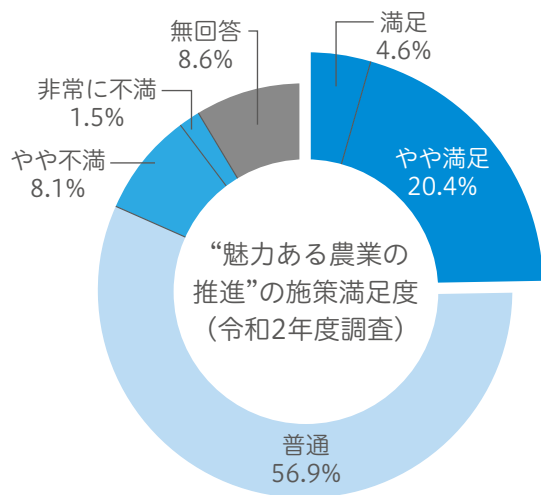
また、学校給食に地元の農産物を積極的に活用します。

● 食と農の安全確保

消費者の安全・安心に対する関心の高まりや環境にやさしい農業が求められているため、緑肥作物や牛ふん堆肥による土づくり、減農薬の取り組みを進めるなど、食と農の安全確保に努めます。

また、有害鳥獣や外来種による被害が拡大傾向にあるため、住民とともに対策に取り組みます。

成果指標(住民満足度の向上をめざします)



ともに進めていく取り組み

自助の取り組み

- 次の世代へ農業の魅力を伝えていきましょう。
- 農地を適切に管理しましょう。
- 地産地消に努めましょう。
- 鳥獣被害の自己防衛措置に取り組みましょう。

共助の取り組み

- 地域の営農活動に参加しましょう。
- 地域でとれる農作物にみんなで関心をもちましょう。
- 環境にやさしい農業に取り組みましょう。



第2節 活力ある地域経済の振興



第1項 地域経済の振興

基本方針

活力あるまちをめざして、商工会や関係機関と連携し、地域経済の活性化を図ることで住民の生活利便性の向上に努めるとともに、中小企業などへの支援や創業支援を行い、経営の安定化を図ります。

施策の方向性

地域経済の活性化

消費活動の多様化が進む中、町内における消費の拡大を図るため、町内の協力店舗で利用できる商品券の発行やふるさと納税制度の活用、住宅リフォーム補助事業などに継続的に取り組むことで、地域経済の活性化を図ります。

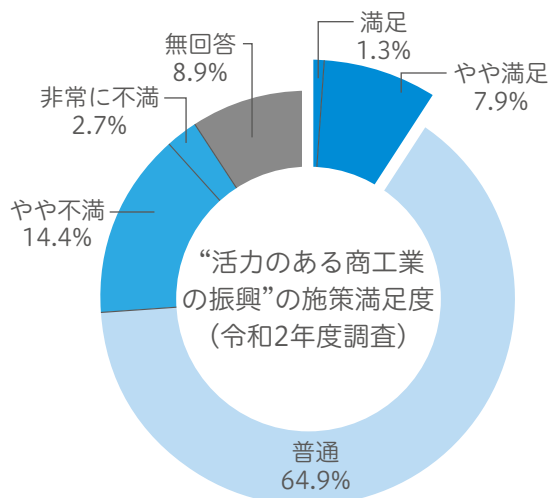
また、雇用機会の拡大を図るため、企業立地の促進に努めます。

中小企業等への支援

中小企業などは景気の影響を受けやすく、後継者問題や経営改善などの課題を抱えているため、町内の事業者に対して、制度融資や利子補給制度などの活用を促進することで、中小企業などを支援します。

また、商工会と連携して各種講習会や経営指導などを実施し、経営発達の支援や町内で創業を希望する人を支援します。

成果指標(住民満足度の向上をめざします)



ともに進めていく取り組み

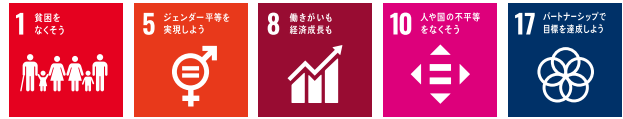
自助の取り組み

- 町内で買い物をするように心がけましょう。
- 地域で生産される商品や製品に関心をもちましょう。

共助の取り組み

- 共通商品券をみんなで積極的に活用しましょう。
- 商工会に加入しましょう。
- 企業・事業所のイベントにみんなで参加しましょう。

第2節 活力ある地域経済の振興



第2項 労働者福祉の向上

基本方針

安心とゆとりある生活の実現をめざして、労働者福祉の充実に努めるとともに、関係機関と連携し、労働者の安定した雇用と高齢者などの就労支援を促進します。

施策の方向性

労働者福祉の充実

労働者が安心して快適に働ける職場環境づくりを促進するため、稲美町労働者福祉協議会や加古川勤労者福祉サービスセンター（あいわーくかこがわ）への加入を推進するとともに、ライフスタイルやライフステージに応じた働き方改革を促進するなど、労働者福祉の充実に図ります。

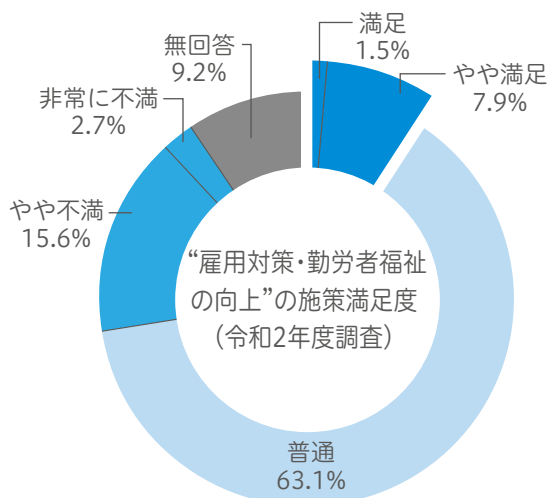
安定した雇用の促進

人口減少により労働力が減少する中、町内企業への住民の雇用を支援するとともに、女性や障がいのある人などの多様な人材の活用を促すなど、安定した雇用の促進を図ります。

就労支援の促進

若者や女性、高齢者などを取り巻く社会的変化により、就労機会の確保が必要な人が増加傾向にあるため、ハローワークやサポートステーション、シルバー人材センターの積極的な活用など、就労支援を促進します。

成果指標(住民満足度の向上をめざします)



ともに進めていく取り組み

自助の取り組み

- 男女とも育児休業・育児休暇を取得しましょう。
- 稲美町労働者福祉協議会の活動に参加しましょう。
- シルバー人材センターに加入しましょう。

共助の取り組み

- 女性や障がいのある人などが働きやすい職場環境づくりにみんなで取り組みましょう。
- ワークライフバランスをみんなで推進しましょう。
- あいわーくかこがわに加入しましょう。
- 町内企業は住民を雇用しましょう。



第3節 魅力ある交流・観光の推進

17



第1項

交流と観光の振興

基本方針

にぎわいのあるまちをめざして、本町の地域資源や魅力を積極的に発信し、体験や交流によるさまざまなイベントを展開するとともに、県や近隣市町と連携した広域観光を充実させ、交流人口の増加に努めます。

施策の方向性

地域資源や魅力の発信

本町は、大都市圏に隣接し、都市機能と豊かな自然をあわせもつ地方都市圏に位置しており、歴史的資源や伝統的な祭礼行事、田園風景などの景観資源、地域で生産された農産物など、多くの魅力が存在しています。

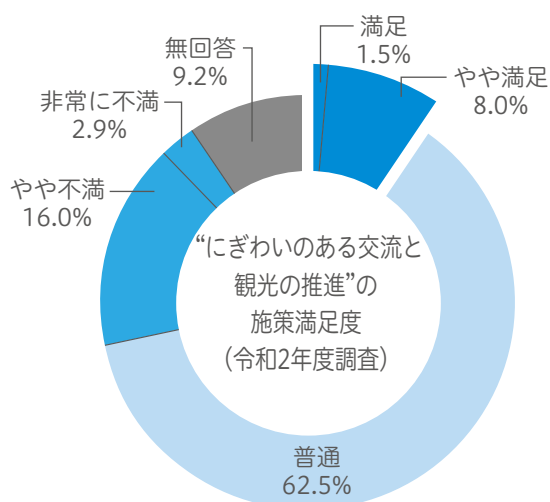
SNSなどのICTを活用した情報発信、6次産業化拠点施設の情報発信コーナーやPRイベントなどを積極的に活用し、地域資源や魅力を積極的に発信します。

交流イベント・観光の充実

交流人口や関係人口の増加を図るため、本町の魅力を伝えるイベントや地域における住民団体の自発的な活動などを通して、町への愛着が深まる交流イベントを展開します。

また、県や近隣市町との広域的な連携を図りながら、各地の観光資源を組み合わせた観光の充実を図ります。

成果指標(住民満足度の向上をめざします)



ともに進めていく取り組み

自助の取り組み

- 町内の魅力を再発見しましょう。
- 郷土に対する愛着をもちましょう。
- 交流イベントに積極的に参加しましょう。

共助の取り組み

- 町の魅力をみんなで発信しましょう。
- 地域の伝統行事を守りましょう。
- 交流イベントを開催し、みんなで交流しましょう。



稲美ふれあいまつり



いなみ大池まつり（花火）



いなみ大池まつり（屋台）

